

154年目の春、令和8年度のスタートにあたり

校長 富山 益光

保護者の皆様、地域の皆様、はじめまして。本校の校長を拝命いたしました富山益光（とみやま ますみつ）と申します。開校154年目を迎えた伝統ある鳩ヶ谷小学校に着任できましたこと、たいへん光栄であると同時に身の引き締まる思いでございます。前任の河口 典久校長の後をしっかりと引き継ぎ、「知 徳 体」の調和のとれた児童の育成に、力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度は、新入生110名を迎え、児童数712名、23学級、ことば・きこえの教室3教室でスタートしました。学校教育目標や目指す学校像の具現化に向けて、教職員が一丸となり「チーム鳩ヶ谷小」で取り組んでまいります。

1 学校教育目標

- 【知】よく考える子 （自分で考える習慣化）
- 【徳】思いやりのある子 （他人の立場を想像できる児童の育成）
- 【体】たくましい子 （心身ともに健康な児童の育成）

2 目指す学校像「は・と・が・や 小学校」

はきはきと **と**もだち思いの **が**んばる子 **や**る気いっぱいの 鳩ヶ谷小学校

3 目指す児童像

- （1）自ら考え 決めて 行動できる児童
- （2）志をもち 創意工夫により困難を克服できる児童

児童の教育は、家庭と地域、学校の3者が、密に連携を図ることにより、その効果は高まり、力強いものになると言われます。地域とともにある学校づくりをさらに推進し、家庭、地域から愛され、信頼される学校を目指してまいります。

児童が、活躍するこれからの時代は、グローバル化や情報社会の進展、AI等の技術革新等、予測がたいへん困難な時代であると考えられています。そのような時代を児童が志をもち、困難に直面しても、自分で考え、自分の道を自分で決め、しなやかに対応できる児童の育成に努めてまいります。そのためには、自己肯定感を育むことが肝要であると考えます。日々の学校生活や学校行事等を通して児童のよさを見つけ伸ばし、よい経験を積み重ね、自己肯定感を高められるように力を尽くします。

今年度も、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。